

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（1月）

留学先：Clemson University

氏名： 黒川晶平

【はじめに】

2月に入り、1月に比べ早くも春のような暖かい日が続くようになりました。先月には、ここでは珍しく雪が数センチ積もったために、学校どころか町全体が閉鎖された日もありましたが、今では晴れの日が続く穏やかな毎日です。今回は私が今学期に取っている授業内容を中心に報告していこうと思います。

【Spring Semester 2016】

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
	EDEL4050(教育) Social Justice 9:30-12:00			
GEOG1030 (地理) 10:10-11:00		GEOG1030 10:10-11:00		GEOG1030 10:10-11:00
JPN1020(日本語) 12:20-13:10		JPN1020 12:20-13:10	DANC1300 Tap Dance 12:30-13:45	JPN1020 12:20-13:10
JPN4910(日本文学) 13:25-14:15		JPN4910 13:25-14:15		JPN4910 13:25-14:15
PSYC1010(心理学) 14:30-15:20		PSYC1010 14:30-15:20		PSYC1010 14:30-15:20
		Creative Inquiry 17:20-18:10		

今学期は去年より獲得予定単位数も増え、やや忙しくなった印象があります。先学期から継続して取っているのは、日本語の授業とタップダンスの授業、そして水曜の夕方にある漢字アプリケーションのプロジェクトです。日本語 102の方にはアシスタントとして入り教授法や生徒の学習過程を学びつつ、日本文学の授業で日本文化を学ぶスタイルは一貫して変わりません。ですが、文学の方では今学期から先生の依頼もあって定期的に現地の学生向けの勉強会を任されるようになりました。内容理解度を高めたり、感想文や宿題の添削を行ったりなどいわゆる授業の補講を担当しているわけですが、今季から日本の複雑な現代社会について学ぶようになったため、こちらも事前に勉強しながら何とか学習の手伝いを行っています。

今学期最も楽しい授業は地理の授業です。留学する以前から必ず取ろうと決めていた科

目の一つであり、直接教授にお願いして履修させてもらいました。単に地理といっても、このクラスではある特定の地域に焦点を当て、様々な角度からその地の特性や世界との結びつきを明らかにしていく **Regional Geography** という学問を扱っています。気候や自然地理はもちろん、文化、民族、政治、経済、歴史などといった側面から世界を見ていくため、とてもグローバルな視点を身に付けることができます。これこそまさに私が長年求めていた授業であり、毎回講義を聞くのが楽しみで仕方がありません。

教育の授業については、前期よりもレベルの高いクラスを取っています。実は、より自分の専門分野に関連した英語教育や言語学の授業をどうしても取りたかったのですが、色々な機関に問い合わせた結果、自分のステータスでは履修が極めて困難なものだとわかり、断念せざるを得なくなりました。その代わりに、サポートしてくださった先生方の勧めもあって **Social Justice** (社会的正義) のクラスを履修しました。簡単に言うと、学校現場における問題に対し、社会的かつ倫理的価値判断を行い、批判的思考力を身に付ける授業です。人種や宗教などが多様なアメリカでは、わずかな価値観の違いから複雑な問題が生じることが珍しくありません。学校において何をもって正義や平等を測るのか、明確な答えはありませんが、実際の事例を扱い様々な状況を考えながら対処法を議論していきます。週一回 2 時間以上でディスカッション中心の授業は、非常に扱いにくい内容に加えて予習復習や課題も大変ですが、必ず自分の将来に役に立つと信じて真剣に取り組んでいます。

【少し変わった環境下で】



以前の報告書でも少し言及しましたが、前期にヨーロッパから来ていた多くの友人たちは秋学期の終了とともに帰国してしまいました。私と同部屋のフランス人も去ってしまいましたが、代わりに韓国からの新しい交換留学生がやってきました。彼に聞くと、今年来た留学生は彼を含めて 10 人ほどしかおらず、前期よりもグループの規模はかなり小さくなりました。そんなこともあって、今学期は去年よりも友人たちと飲みに行くことは少なくなりましたが、新しいゆかいなルームメイトを迎え、日本語クラブのイベントに携わったり、時には自分のやりたい事に集中したりしながら今学期を過ごしています。留学生活も少なくなってきましたが、今後も時間を大切に使っていきたいです。